

分任支出負担行為担当官

嶺北森林管理署長 牧尾 幸之助

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
名ノ川山（264）復旧治山工事		高知県吾川郡いの町名ノ川山国有林264林班		治山工事	山腹工 1.00式	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
19,579,000円	17,537,770円	令和 8年 8月20日	高知県高知市高須東町6－5 山下・森本経常建設共同企業体			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
19,300,000円	令和8年9月	令和8年12月				

- 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事設計書」（別添3）のとおり
- 予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合
 - ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり
 - ・落札理由：技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

本工事は、電子契約システム試行対象案件である。

令和 8年 6月26日

分任支出負担行為担当官

嶺北森林管理署長 牧尾 幸之助

1. 工事概要

（１） 工 事 名 名ノ川山（264）復旧治山工事

（２） 工事場所 高知県吾川郡いの町名ノ川山国有林264林班

（３） 工事内容 山腹工 1.00式
（詳細については工種別数量内訳書を参照）

（４） 工 期 契約締結日の翌日から令和 8年12月11日まで
※契約締結日の翌日：土日祝日を除く平日

（５） 本工事は、施工実績等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型）の対象工事である。

（６） 本工事は、入札書と競争参加資格確認資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出を同時に行う試行工事である。

（７） 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

また、契約手続きに係る書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象案件である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。

（８） 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（同一市町村又は隣接市町村）において施工するもの

については、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

- (9) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による通期の週休2日は必須とし、さらに月単位の週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（発注者指定方式）である。

契約締結後、週休2日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。

- (10) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

- (11) 本工事は、ICT施工技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事の対象工事（受注者希望型）である。なお、詳細については入札説明書等による。

- (12) 本工事は、工事における省人化を図るため、受注者の希望により省人化建設機械（チルトローテータ）を用いた施工を実施する省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事の対象工事である。

2. 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

- (3) 令和7・8年度の四国森林管理局における土木一式工事に係るB等級、C等級又はD（資格点数1,000点以上）等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基

づき再生手続開始の申立てがなされている者（（３）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- （５） 平成23年 4月 1日から令和 8年 3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあっては、工事成績評定通知書の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満であるものを除く。

また、経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事

- ・ 治山事業の溪間工事又は山腹工事
- ・ 治山事業の地すべり防止工事
- ・ 林道等の開設、改良又は災害復旧工事

- （６） 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。

- ① 2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
- ② 1人の者が（５）に掲げる工事の経験を有する者であること。
- ③ 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

- （７） 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」（昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

- （８） 森林管理局長等が発注した工事で、令和 5年 4月 1日から令和 8年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、令和 3年 4月 1日から令和 8年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

- (9) 上記1.(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。
（入札説明書参照）
- (11) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、
経常建設共同企業体として技術提案書等を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。
B・C・D（資格点数1,000点以上）等級の者：四国全域
- (12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (13) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務がない者を除く。）でないこと。
- ① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
 - ② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
 - ③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3. 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2.に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担当官又は分任支出負担行為担当官（以下「支出負担行為担当官等」という。）から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法
- ① 提出期間：
行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除き、
ア 申請書については、令和8年6月29日9:00から令和8年7月10日17:00まで。
イ 技術提案書等については、令和8年7月14日9:00から令和8年7月21日17:00まで。
 - ② 提出場所及び方法：
電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、

承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参すること。

本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

- (3) 技術提案書等は入札説明書により作成するものとし、入札書と併せて提出すること。
- (4) (2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者が行った入札は無効とする。

4. 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 技術提案書等で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。
- ③ (2)①の評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。
- ④ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

- ① 施工体制（品質確保の実効性・施工体制確保の確実性）
- ② 企業に関する事項
- ③ 配置予定技術者の能力に関する事項

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた点数を入札価格で除して評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{施工体制評価点} + \text{加算点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らない

こと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とするところがある。

5. 入札手続等

(1) 担当部局

〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山 8 5 0

嶺北森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6230

メールアドレス：shikoku_reihoku@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

① 交付期間：

公告日より入札書等受付締切日まで（「休日」を除く。）の 9:00～12:00 及び 13:00～17:00。

② 場 所：

〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山 8 5 0

嶺北森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-6230

③ そ の 他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

① 入札書の提出期間は、令和 8年 7月14日9:00から令和 8年 7月21日17:00までの「休日」を除く毎日。

② 開札は、令和 8年 8月18日9:30 嶺北森林管理署入札室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書

等により変更後の日時を通知する。

6. その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

- (2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除

- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 四国銀行 本山支店）。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 嶺北森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

- (3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。

なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。

また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。

- (4) 入札の無効

入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。

- (5) 配置予定監理技術者等の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

- (6) 契約書作成の要否 要。

- (7) 本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2.(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3.(2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 技術提案等の内容のヒアリング

技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 施工体制確認のためのヒアリング

入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）の内容に対し、原則として施工体制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。

(11) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（令和5年7月 四国森林管理局）による。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

- (13) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。
- (14) 本公告に係る工事請負契約における契約約款はこちらからダウンロードしてください。<https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/content/document/index.html#yakkan>
国有林野事業工事請負契約約款（最新版を適用する）
なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。

お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。
この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。
詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/chotatu_nyusatu/job/soumu/top.html
- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和 2年 7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

(別添 1)

競争参加資格確認結果書

- 1 工 事 名 名ノ川山 (264) 復旧治山工事
- 2 所属事務所 嶺北森林管理署
- 3 入札公告日 令和 8 年 6 月 26 日
- 4 競争参加資格確認結果通知日 令和 8 年 7 月 24 日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
山下・森本経常建設共同企業体	有	
(有) 手箱建設	無	配置予定技術者に必要な当該工事の同種工事实績が無い ため。

(備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。

2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

(別添2)

入 札 執 行 調 書

入札物件番号	(第 1 号)			物件名	名ノ川山(264)復旧治山工事								
入札者の商号 又は名称	技術評価点						第1回入札			第2回入札			備 考
	総計	標準点	技術提案加算点※			施工体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	
			企業評価	技術者 評価	地域への 貢献度等								
山下・森本経常 建設共同企業体	152.7	100	8	6.5	10.5	30	19,300,000	79.119	1				落札
(有)手箱建設	資格無						無効						

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

※ 技術提案加算点の上限点(30点)を満点(33点)で除した値に応札者の技術提案加算点合計を乗じた値(小数第2位切り捨て)を当該応札者の加算点とする。

入札執行月日 令和8年8月18日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産技官	牧尾 幸之助
立会職員	農林水産技官	上岡 徹也
確認職員	農林水産事務官	中尾 佳代

令和 8 年 度

工 事 名 名ノ川山(264)復旧治山工事積算内訳書

工 事 場 所 高知県吾川郡いの町名ノ川山国有林264林班

四 国 森 林 管 理 局

嶺 北 森 林 管 理 署

工事名
名ノ川山(264)復旧治山工事

経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
治山林道(林野庁)／令和7年度(2025年度)		施工時期(冬期)補正	補正なし
工種区分	治山・地すべり防止工事	真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0
現場環境改善(率分)計上区分	計上しない	緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし【現場管理費率+0%】
現場環境改善(率分)補正	「施工地域・工事場所による補正」で選択	治山・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし【現場管理費率+0%】
施工地域・工事場所による補正	山間僻地及び離島【共通仮設費率×1.3、現場管理費率×1.0】	工期延長等時点の純工事費	0
ICT間接費補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】	工期延長等日数(日)	0

費目名	計算式内容
治山林道(林野庁)／令和7年度(2025年度)	
共通仮設費計	＜共通仮設費(積上げ分計) + 共通仮設費(率計上) = > 123,000 + 1,833,000 = 1,956,000
共通仮設費(積上げ分計)	＜運搬費 = > 123,856 = 123,000
処分費控除額(共通仮設費)	＜処分費計(共通仮設費) - 処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費) = > 336,400 - 274,693 = 61,707
処分費控除額(現場管理費)	＜処分費計(現場管理費) - 処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費) = > 336,400 - 274,693 = 61,707
処分費控除額(一般管理費)	＜処分費計(一般管理費) - 処分費(3%又は3千万)(一般管理費) = > 336,400 - 274,693 = 61,707
処分費計(共通仮設費)	＜(処分費等) + 間接費に含まれる処分費 = > 336,400 + 0 = 336,400
処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費)	＜処分費3%限度額 = > 274,693
処分費3%限度額	＜(共通仮設費対象額(控除額算出用)) * 0.03 = > (9,156,460) * 0.03 = 274,693
処分費(3%又は3千万)(一般管理費)	＜処分費3%限度額(一般管理費) = > 274,693.8 = 274,693
処分費3%限度額(一般管理費)	＜処分費3%限度額(共通仮設費・現場管理費)(丸めなし) = > 274,693.8
P:共通仮設費対象額	＜共通仮設費対象額(処分費控除前) - 処分費控除額(共通仮設費) = > 9,156,460 - 61,707 = 9,094,753
共通仮設費対象工事費	＜直接工事費 = > 9,379,000
(共通仮設費非対象額)	＜共通仮設費対象外(直接工事費) = > 222,540
共通仮設費対象額(控除額算出用)	＜(共通仮設費対象工事費 - (共通仮設費非対象額)) + 対象額 支給品 = > (9,379,000 - 222,540) + 0 = 9,156,460
共通仮設費対象額(処分費控除前)	＜共通仮設費対象額(控除額算出用) = > 9,156,460
共通仮設費率(補正後)	＜(共通率(復興係数補正前) + 復興係数(労働者確保)補正共通加算率) * 週休2日補正:共通 = > (19.57 + 0) * 1.03 = 20.16

工事名
名ノ川山(264)復旧治山工事

経費一覧表

補 正 項 目	補 正 内 容	補 正 項 目	補 正 内 容
工期延長等土木世話役単価(円/日)	0	復興係数補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下【一般管理費率×1.00】	通勤補正・時間的制約補正	補正割増係数 1.21
契約保証に係る補正	金銭的保証を必要とする場合【一般管理費率+0.04%】		
工事価格丸め	一千円丸め切り捨て		
消費税率	10		
週休2日補正	(現場閉所)月単位の週休2日【共通仮設費率×1.03、現場管理費率×1.05】		

費 目 名	計 算 式 内 容
Kr:共通率(補正前)	$\langle (\text{共通A} + \text{共通A}') * \text{P:共通仮設費対象額} \wedge ((\text{共通b}) + (\text{共通b}')) \rangle = \rangle (624.5 + 302.9) * 9,094,753 \wedge ((-0.2381) + (-0.0191)) = 15.05$
施工地域等補正共通率(決定値)	$\langle \text{施工地域等補正共通率} - \text{Kr:共通率(補正前)} \rangle = \rangle 19.565 - 15.05 = 4.515$
施工地域等補正共通率	$\langle \text{Kr:共通率(補正前)} * \text{施工地域等補正係数:共通(決定値)} \rangle = \rangle 15.05 * 1.3 = 19.565$
共通率(復興係数補正前)	$\langle \text{Kr:共通率(補正前)} + \text{共通補正率小計} \rangle = \rangle 15.05 + 4.515 = 19.57$
共通率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	$\langle (\text{Kr:共通率(補正前)} + \text{共通補正率小計}) * \text{ICT補正係数共通} \rangle = \rangle (15.05 + 4.515) * 1 = 19.57$
共通仮設費(率計上)	$\langle \text{P:共通仮設費対象額} * \text{共通仮設費率(補正後)} / 100 \rangle = \rangle 9,094,753 * 20.16 / 100 = 1,833,000$
現場環境改善費対象工事費	$\langle \text{直接工事費} \rangle = \rangle 9,379,000$
(現場環境改善費非対象額)	$\langle \text{イメージアップ経費対象外(直接工事費)} \rangle = \rangle 222,540$
現場環境改善費対象工事費	$\langle ((\text{現場環境改善費対象工事費} - (\text{現場環境改善費非対象額})) + \text{対象額 支給品}) - (\text{処分費等}) \rangle = \rangle ((9,379,000 - 222,540) + 0) - 336,400 = 8,820,060$
純工事費	$\langle \text{直接工事費} + \text{共通仮設費計} \rangle = \rangle 9,379,000 + 1,956,000 = 11,335,000$
Np:現場管理費対象額	$\langle \text{現場管理費対象額(処分費控除前)} - \text{処分費控除額(現場管理費)} \rangle = \rangle 11,112,460 - 61,707 = 11,050,753$
(現場管理費非対象額)	$\langle \text{現場管理費対象外(直接工事費)} \rangle = \rangle 222,540$
現場管理費対象額(処分費控除前)	$\langle (\text{純工事費} - (\text{現場管理費非対象額})) + \text{対象額 支給品} \rangle = \rangle (11,335,000 - 222,540) + 0 = 11,112,460$
現場管理費率(補正後)	$\langle (\text{現場率(復興係数補正前)} + \text{復興係数(労働者確保)補正現場加算率}) * \text{週休2日補正:現場} + (\text{現場率補正值} + \text{緊急工事補正率} + \text{砂防・地すべり等補正現場率}) * \text{復興補正フラグB} \rangle = \rangle (42.07 + 0) * 1.05 + (0 + 0 + 0) * 0 = 44.17$
Jo:現場率(補正前)	$\langle \text{現場A} * (\text{Np:現場管理費対象額} \wedge (\text{現場b})) \rangle = \rangle 1,229.5 * (11,050,753 \wedge (-0.2081)) = 42.07$
施工地域等補正現場率	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} * \text{施工地域等補正係数:現場} \rangle = \rangle 42.07 * 1 = 42.07$
現場率(復興係数補正前)	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} \rangle = \rangle 42.07$

工事名
名ノ川山(264)復旧治山工事

経費一覧表

補 正 項 目	補 正 内 容	補 正 項 目	補 正 内 容

費 目 名	計 算 式 内 容
現場率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} + \text{現場補正率小計} \rangle * \text{ICT補正係数現場} = \rangle (42.07 + 0) * 1 = 42.07$
現場管理費	$\langle \text{Np:現場管理費対象額} * \text{現場管理費率(補正後)} / 100 = \rangle 11,050,753 * 44.17 / 100 = 4,881,000$
工事原価	$\langle \text{純工事費} + \text{現場管理費} = \rangle 11,335,000 + 4,881,000 = 16,216,000$
Cp:一般管理費等対象額	$\langle \text{一般管理費対象額(処分費控除前)} - \text{処分費控除額(一般管理費)} = \rangle 15,993,460 - 61,707 = 15,931,753$
一般管理費等対象額	$\langle \text{工事原価計} - (\text{一般管理費非対象額}) = \rangle 16,216,000 - 222,540 = 15,993,460$
(一般管理費非対象額)	$\langle \text{一般管理費非対象額} = \rangle 222,540$
一般管理費対象額(処分費控除前)	$\langle (\text{工事原価計} - (\text{一般管理費非対象額})) + \text{対象額 支給品} = \rangle (16,216,000 - 222,540) + 0 = 15,993,460$
一般管理費等率(補正後)	$\langle \text{Gp:一般管理費率(補正前)} + \text{契約保証補正率} = \rangle 21.07 + 0.04 = 21.11$
Gp:一般管理費率(補正前)	$\langle -4.97802 * \text{LOG}(\text{Cp:一般管理費等対象額}) + 56.92101 = \rangle -4.97802 * \text{LOG}(15,931,753) + 56.92101 = 21.07$
一般補正率の計	$\langle \text{契約保証補正率} = \rangle 0.04$
一般管理費等(調整前)	$\langle \text{一般管理費等:計算} + \text{契約保証:計算} = \rangle 3,356,820.3570999997 + 6,372.7012 = 3,363,193$
工事価格(端数処理前)	$\langle \text{工事原価計} + \text{一般管理費等(調整前)} = \rangle 16,216,000 + 3,363,193 = 19,579,193$
一般管理費等	$\langle ((\text{Cp:一般管理費等対象額} * (\text{Gp:一般管理費率(補正前)} + \text{前払金補正一般加算率} + \text{一般補正係数加算率}) / 100) + \text{契約保証:計算}) - \text{一般管理費等調整金} = \rangle ((15,931,753 * (21.07 + 0 + 0) / 100) + 6,372.7012) - 0 = 3,363,193$
契約保証対象額	$\langle \text{Cp:一般管理費等対象額} = \rangle 15,931,753$
一般管理費等計	$\langle \text{一般管理費等} = \rangle 3,363,193 = 3,363,000$
工事価格	$\langle [\text{丸め:1000円丸め 切り捨て}] \Sigma \text{工事価格} = \rangle 19,579,000$
消費税相当額	$\langle \text{工事価格計} * \text{消費税率} / 100 = \rangle 19,579,000 * 10 / 100 = 1,957,900$

工事名
名ノ川山(264)復旧治山工事

經費一覽表

[illegible][illegible]

本工事費内訳書

【訂正】 名ノ川山(264)復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
山腹工	式	1		8,179,000	費目行
治山土工	式	1		2,385,000	工種行
掘削工	式	1		662,717	種別行
地山掘削工 レキ質土・粘性土	m3	20	6,684	133,680	1号明細書 6頁
地山掘削工 軟岩 I (B)	m3	23	13,544	311,512	2号明細書 7頁
除根 60cm≦n<90cm	本	1	81,610	81,610	3号明細書 8頁
除根 90cm≦n	本	1	135,915	135,915	4号明細書 9頁
残土処理工	式	1		215,280	種別行
残土処理 運搬4.7km	m3	130	1,656	215,280	5号明細書 10頁
法面整形工	式	1		485,174	種別行
斜面整形工 レキ質土・粘性土	m2	120,800	2,344	283,155	6号明細書 11頁
斜面整形工 軟岩 I (B)	m2	51,300	3,938	202,019	7号明細書 12頁
準備工	式	1		1,022,230	種別行
アンカー設置・撤去工 立木アンカー メインワイヤーの展開を含む	箇所	3	162,964	488,892	8号明細書 13頁

本工事費内訳書

【訂正】 名ノ川山(264)復旧治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
アンカー確認試験工	箇所	3	47,674	143,022	9号明細書 14頁
ウインチ設置・撤去工	日	2	143,408	286,816	10号明細書 15頁
重量物置換アンカー	日	9	11,500	103,500	11号明細書 16頁
山腹基礎工	式	1		5,794,000	工種行
法枠工	式	1		4,838,695	種別行
現場吹付法枠	m2	125,300	33,688	4,221,106	12号明細書 17頁
現場吹付法枠（枠内植生基材吹付） 吹付厚4cm以上6cm未満	m2	42,800	6,156	263,476	13号明細書 18頁
現場吹付法枠（枠内モルタル吹付） 10cm 100m2未満 枠内有 週休2日補正:月単位	m2	34,400	10,294	354,113	14号明細書 19頁
吹付工	式	1		288,100	種別行
植生基材吹付（上部斜面）	m2	46,800	6,156	288,100	15号明細書 20頁
倒木撤去工	式	1		667,389	種別行
産廃処理 木くず・幹	式	1		409,793	16号明細書 21頁
産廃処理 木くず・枝葉	式	1		187,555	17号明細書 22頁
産廃処理 木くず・根株	式	1		70,041	18号明細書 23頁

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設工	式	1		1, 200, 000	費目行
仮設工	式	1		1, 200, 000	工種行
工事用道路工	式	1		53, 550	種別行
工事用道路掘削（土砂） 仮設道作設	m3	75	714	53, 550	19号明細書 24頁
防護施設工	式	1		452, 304	種別行
切土防護柵	m2	54	8, 376	452, 304	20号明細書 25頁
交通管理費	式	1		694, 640	種別行
交通誘導員B	人	40	17, 366	694, 640	21号明細書 26頁
直接工事費	式	1		9, 379, 000	
共通仮設費計	式	1		123, 000 + 1, 833, 000 1, 956, 000	
共通仮設費（積上げ分計）	式	1		123, 856 123, 000	
運搬費	式	1		123, 856	1号内訳書 5頁
共通仮設費（率計上）	式	1		9, 094, 753 * 20.16 / 100 1, 833, 000	
純工事費	式	1		9, 379, 000 + 1, 956, 000 11, 335, 000	

【訂正】 名ノ川山(264)復旧治山工事

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費	式	1		$11,050,753 \times 44.17 / 100$ 4,881,000	
工事原価	式	1		$11,335,000 + 4,881,000$ 16,216,000	
一般管理費等	式	$((15,931,753 \times (21.07 + 0 + 0) / 100) + 6,372.7012) - 0$ 1		3,363,193	
一般管理費等計	式	1		$3,363,193$ 3,363,000	
工事価格	式	1		$19,579,000$ 19,579,000	
消費税相当額	式	1		$19,579,000 \times 10 / 100$ 1,957,900	
請負金額	式	1		$19,579,000 + 1,957,900$ 21,536,900	

運搬費

内訳書
(1号内訳書)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
仮設材運搬 製品L≦12m 片道90km 往復	t	8.710	14,220	123,856	26号代価表 52頁	[R7治山林道必携・上巻P33]
計				123,856		

地山掘削工 レキ質土・粘性土

明細書

(1号明細書)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
地山掘削工 レキ質土・粘性土	m3	1	6,684	6,684	1号代価表 27頁	署決議歩掛
計				6,684		
1 m3 当り				6,684		

地山掘削工 軟岩 I (B)

明細書
(2号明細書)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
地山掘削工 軟岩 I (B)	m3	1	13, 544	13, 544	2号代価表 28頁	署決議歩掛
計				13, 544		
1 m3 当り				13, 544		

除根
60cm≦n<90cm

明細書
(3号明細書)

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
除根 60cm≦n<90cm	本	1	81,610	81,610	3号代価表 29頁	署決議歩掛
計				81,610		
1 本 当 り				81,610		

除根
90cm≦n

明細書
(4号明細書)

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
除根 90cm≦n	本	1	135,915	135,915	4号代価表 30頁	署決議歩掛
計				135,915		
1 本 当 り				135,915		

残土処理
運搬4.7km

明細書

(5号明細書)

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプ 運搬10t 土砂類 片道4.7km BH山積0.80m3	m3	1	1,184	1,184	5号代価表 31頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 10000m3未満 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂質土・粘性	m3	1	357	357	6号代価表 32頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
整地 残土受入れ地での処理	m3	0.800	143.40	115	7号代価表 33頁	[R7治山林道必携・上巻P1396]
計				1,656		
1 m3 当り				1,656		

斜面整形工 レキ質土・粘性土

明細書
(6号明細書)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
斜面整形工 レキ質土・粘性土	m2	1	2,344	2,344	8号代価表 34頁	署決議歩掛
計				2,344		
1 m2 当り				2,344		

斜面整形工 軟岩 I (B)

明細書
(7号明細書)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
斜面整形工 軟岩 I (B)	m2	1	3,938	3,938	9号代価表 35頁	署決議歩掛
計				3,938		
1 m2 当り				3,938		

アンカー設置・撤去工 立木アンカー
メインワイヤーの展開を含む

明細書
(8号明細書)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
アンカー設置・撤去工 立木アンカー メインワイヤーの展開を含む	箇所	1	162,964	162,964	10号代価表 36頁	
計				162,964		
1 箇所 当り				162,964		

アンカー確認試験工

明細書
(9号明細書)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
アンカー確認試験工	箇所	1	47,674	47,674	11号代価表 37頁	
計				47,674		
1 箇所 当り				47,674		

ウインチ設置・撤去工

明細書
(10号明細書)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ウインチ設置・撤去工	日	1	143,408	143,408	12号代価表 38頁	署決議歩掛
計				143,408		
1 日 当 り				143,408		

重量物置換アンカー

明細書
(11号明細書)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
重量物置換アンカー	日	1	11, 500	11, 500	13号代価表 39頁	
計				11, 500		
1 日 当 り				11, 500		

現場吹付法枠

明細書

(12号明細書)

125.300 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
吹付枠工[市場単価] 300*300 100m以上250m未満 週休2日補正:月単位	m	137.800	27,182	3,745,680	14号代価表 40頁	[R7治山林道必携・上巻P807]
ラス張工[市場単価] 100m2以上250m2未満 法面清掃有(補正無) 週休2日補正:月単位	m2	125.300	3,211	402,338	15号代価表 41頁	[R7治山林道必携・上巻P807]
吹付枠工 加算額 [材工] [市場単価] 水切りモルタル・コンクリート	m3	1	73,130	73,130		
計				4,221,148		
1 m2 当り				33,688		

現場吹付法桙（桙内植生基材吹付）
吹付厚4cm以上6cm未満

明細書
(13号明細書)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
現場吹付法桙・桙内吹付(植生基材) 吹付厚4cm以上6cm未満	m2	1	6, 156	6, 156	16号代価表 42頁	[R7治山林道必携・上巻P357] 桙内吹付
計				6, 156		
1 m2 当り				6, 156		

明細書

現場吹付法 桧（桧内モルタル吹付）
10cm 100m2未満 桧内有 週休2日補正：月単位

(14号明細書)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
モルタル吹付工〔市場単価〕 10cm 100m2未満 桧内有 週休2日補正：月単位	m2	1	10,294	10,294	17号代価表 43頁	[R7治山林道必携・上巻P807] 桧内吹付
計				10,294		
1 m2 当り				10,294		

明細書

植生基材吹付（上部斜面）

(15号明細書)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
現場吹付法枠・枠内吹付(植生基材) 吹付厚4cm以上6cm未満	m2	1	6, 156	6, 156	18号代価表 44頁	[R7治山林道必携・上巻P357] 上部斜面
計				6, 156		
1 m2 当り				6, 156		

産廃処理
木くず・幹

明細書

(16号明細書)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
グラップル積込（幹） 短期0. 20m3以上0. 40m3未満	m3	29	727	21, 083	19号代価表 45頁	23. 2t ÷ 0. 8t/m3
産業廃棄物運搬 6t車まで、80km以下	回	1	29, 830	29, 830		
産業廃棄物運搬 20t車まで、80km以下	回	2	40, 240	80, 480		
産廃処理費 木くず・幹	t	23, 200	12, 000	278, 400		[署決議単価]
計				409, 793		
1 式 当 り				409, 793		

産廃処理
木くず・枝葉

明細書

(17号明細書)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
グラップル積込（枝葉） 短期0.40m3以上	空m3	35	1,175	41,125	20号代価表 46頁	
産業廃棄物運搬 20t車まで、70km以下	回	3	37,410	112,230		
産廃処理費 木くず・枝葉	t	1.800	19,000	34,200		[署決議単価]35空m3 × 0.05t/空m3
計				187,555		
1 式 当 り				187,555		

産廃処理
木くず・根株

明細書

(18号明細書)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
根切・積込 積込	m3	1 400	4, 110	5, 754	21号代価表 47頁	[R7治山林道必携・上巻P194]
ダンプ 運搬10t 木材 片道71.9km BH山積0.45m3	m3	1 400	28, 919	40, 487	22号代価表 48頁	[R7治山林道必携・上巻P195] 1.0m3/1.0t
産廃処理費 木くず・根株	t	1 400	17, 000	23, 800		[署決議単価]
計				70, 041		
1 式 当 り				70, 041		

工事用道路掘削（土砂）
仮設道作設

明細書
(19号明細書)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 10000m3未満 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂質土・粘性	m3	2	357	714	6号代価表 32頁	[R7治山林道必携・上巻P206] 掘削・原型復旧
計				714		
1 m3 当り				714		

明細書

(20号明細書)

54 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
切土及び発破防護柵の設置・撤去 設置・撤去 油圧伸縮ヅブ型12~13t吊(標準) クレーン賃料補正(標準)	m2	54	5,804	313,416	23号代価表 49頁	[R7治山林道必携・上巻P788]
H形鋼(賃貸) 9 0 日以内 H-250	t・日	68,940	90	6,205		数量=1.149*60;小数第3位を四捨五入 [1801] (賃料) 1.149 t × 60 日
H形鋼(賃貸)整備費 H-250 71.8kg/m	t	1,150	3,650	4,198		
鋼矢板(賃貸) 9 0 日以内 3型 60kg/m	t・日	453,600	90	40,824		数量=7.56*60;小数第3位を四捨五入 [1777] (賃料) 7.56 t × 60 日
鋼矢板(賃貸)整備費 3型 60kg/m	t	7,560	3,650	27,594		[3168]
バックホ掘削(掘削積込、積込) 地山の掘削 10000m3未満 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	3,100	330	1,023	24号代価表 50頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
砂	m3	3,100	19,040	59,024		[署決議単価]
計				452,284		
1 m2 当り				8,376		

交通誘導員B

明細書

(21号明細書)

1 人 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
交通誘導警備員B 昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)	人	1	17,366	17,366	25号代価表 51頁	[R7治山林道必携・上巻P16]
計				17,366		
1 人 当 り				17,366		

地山掘削工 レキ質土・粘性土

代価表

(1号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.910	35,235	32,064		[R8.3] [1][2]
特殊作業員	人	1.820	31,712	57,716		[R8.3] [1][2]
高所掘削機運転 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0.16m3	日	0.910	215,760	196,342	27号代価表 53頁	署決議歩掛 [1][2]
ウインチ運転 巻上4.0t*8m/min, 巻代20mm*650m	日	0.910	48,462	44,100	28号代価表 54頁	署決議歩掛 [1][2]
発動発電機運転 ディーゼルエンジン, 排出ガス対策型, 37/45 k VA	日	0.910	8,072	7,346	29号代価表 55頁	署決議歩掛 [1][2]
諸雑費 [1]重量物置換BH0.45無, ワイヤ, 滑車, スリングロープ	%	10		33,757	諸雑費	[2]
施行規模補正 [2]	%	80		297,060	諸雑費	
計				668,385		
1 m3 当り				6,684		

地山掘削工 軟岩 I (B)

代価表

(2号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1 820	35, 235	64, 128		[R8. 3] [1] [2]
特殊作業員	人	3 640	31, 712	115, 432		[R8. 3] [1] [2]
高所掘削機運転 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0. 16m3	日	1 820	215, 760	392, 683	27号代価表 53頁	署決議歩掛 [1] [2]
ブレーカー損料 油圧式200kg級	日	1 820	4, 880	8, 882		[署決議単価] [1] [2]
ウインチ運転 巻上4. 0t*8m/min, 巻代20mm*650m	日	1 820	48, 462	88, 201	28号代価表 54頁	署決議歩掛 [1] [2]
発動発電機運転 ディーゼルエンジン, 排出ガス対策型, 37/45 k VA	日	1 820	8, 072	14, 691	29号代価表 55頁	署決議歩掛 [1] [2]
諸雑費 [1]重量物置換BH0. 45無, ワイヤ, 滑車, スリングロープ等	%	10		68, 402	諸雑費	[2]
施行規模補正 [2]	%	80		601, 935	諸雑費	
計				1, 354, 354		
1 m3 当り				13, 544		

除根
60cm≦n<90cm

代価表
(3号代価表)

10 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	2	35,235	70,470		[R8.3] [1]
特殊作業員	人	4	31,712	126,848		[R8.3] [1]
高所掘削機運転 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0.16m3	日	2	215,760	431,520	27号代価表 53頁	署決議歩掛 [1]
ウインチ運転 巻上4.0t*8m/min, 巻代20mm*650m	日	2	48,462	96,924	28号代価表 54頁	署決議歩掛 [1]
発動発電機運転 ディーゼルエンジン, 排出ガス対策型, 37/45 k VA	日	2	8,072	16,144	29号代価表 55頁	署決議歩掛 [1]
諸雑費 [1]重量物置換BH0.45無, ワイヤ, 滑車, スリングロープ等	%	10		74,191	諸雑費	
計				816,097		
1 本 当 り				81,610		

除根
90cm≦n

代価表
(4号代価表)

10 本当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	3 330	35, 235	117, 333		[R8. 3] [1]
特殊作業員	人	6 670	31, 712	211, 519		[R8. 3] [1]
高所掘削機運転 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0. 16m3	日	3 330	215, 760	718, 481	27号代価表 53頁	[1]
ウインチ運転 巻上4. 0t*8m/min, 巻代20mm*650m	日	3 330	48, 462	161, 378	28号代価表 54頁	[1]
発動発電機運転 ディーゼルエンジン, 排出ガス対策型, 37/45 k VA	日	3 330	8, 072	26, 880	29号代価表 55頁	[1]
諸雑費 [1]	%	10		123, 559	諸雑費	
計				1, 359, 150		
1 本 当 り				135, 915		

ダンプ 運搬10t 土砂類
片道4.7km BH山積0.80m3

代価表
(5号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 良好 オンロード・デイスル・積載質量10t積級	時間	10 662	11, 105	118, 402	1号単価表 59頁	
計				118, 402		
1 m3 当り				1, 184		

バックホウ掘削(掘削積込、積込)

ルーズな状態の積込 10000m3未満 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし

代価表

(6号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(排対3次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型	日	0.474	75,239	35,663	2号単価表 60頁	
計				35,663		
1 m3 当り				357		

整地
残土受入れ地での処理

代価表

(7号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		22.45				
K1	バックホウ (クローラ型) 山積0.8m3 (平積0.6m3)	22.45	10,400	[賃料]バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)	8,800	建設物価R06.04.P801：関東地区, 積算
R		52.33				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	52.33	33,725	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		25.22				
Z1	軽油 パトロール給油	25.22	138	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788：東京23区, 積算
■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 127.07 $\times \{ (\frac{22.45}{100} \times \frac{10,400}{8,800}) \times \frac{22.45}{22.45}$$+ (\frac{52.33}{100} \times \frac{33,725}{28,900}) \times \frac{52.33}{52.33}$$+ (\frac{25.22}{100} \times \frac{138}{138}) \times \frac{25.22}{25.22}$$+ \frac{100 - 22.45 - 52.33 - 25.22}{100} \} = 143.358562283187 = 143.4(円/m3)$						

斜面整形工 レキ質土・粘性土

代価表

(8号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.320	35,235	11,275		[R8.3] [1][2]
特殊作業員	人	0.630	31,712	19,979		[R8.3] [1][2]
高所掘削機運転 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0.16m3	日	0.320	215,760	69,043	27号代価表 53頁	署決議歩掛 [1][2]
ウインチ運転 巻上4.0t*8m/min, 巻代20mm*650m	日	0.320	48,462	15,508	28号代価表 54頁	署決議歩掛 [1][2]
発動発電機運転 ディーゼルエンジン, 排出ガス対策型, 37/45 k VA	日	0.320	8,072	2,583	29号代価表 55頁	署決議歩掛 [1][2]
諸雑費 [1]重量物置換BH0.45無, ワイヤ, 滑車, スリングロープ	%	10		11,839	諸雑費	[2]
施行規模補正 [2]	%	80		104,182	諸雑費	
計				234,409		
1 m2 当り				2,344		

斜面整形工 軟岩 I (B)

代価表
(9号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.530	35,235	18,675		[R8.3] [1][2]
特殊作業員	人	1.050	31,712	33,298		[R8.3] [1][2]
高所掘削機運転 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0.16m3	日	0.530	215,760	114,353	27号代価表 53頁	署決議歩掛 [1][2]
ブレーカー損料 油圧式200kg級	日	0.530	4,880	2,586		[署決議単価] [1][2]
ウインチ運転 巻上4.0t*8m/min, 巻代20mm*650m	日	0.530	48,462	25,685	28号代価表 54頁	署決議歩掛 [1][2]
発動発電機運転 ディーゼルエンジン, 排出ガス対策型, 37/45 k VA	日	0.530	8,072	4,278	29号代価表 55頁	署決議歩掛 [1][2]
諸雑費 [1]	%	10		19,888	諸雑費	[2]
施行規模補正 [2]	%	80		175,010	諸雑費	
計				393,773		
1 m2 当り				3,938		

アンカー設置・撤去工 立木アンカー
メインワイヤーの展開を含む

代価表
(10号代価表)

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1	35,235	35,235		[R8.3] [1]
特殊作業員	人	3	31,712	95,136		[R8.3] [1]
諸雑費 [1]メインワイヤーの損耗費等	%	25		32,593	諸雑費	
計				162,964		
1 箇所 当り				162,964		

アンカー確認試験工

代価表
(11号代価表)

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.330	35,235	11,628		[R8.3] [1]
特殊作業員	人	1	31,712	31,712		[R8.3] [1]
諸雑費 [1]ワイヤ、滑車、スリングロープの損耗費等	%	10		4,334	諸雑費	
計				47,674		
1 箇所 当り				47,674		

ウインチ設置・撤去工

代価表
(12号代価表)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1	35,235	35,235		[R8.3] [1]
特殊作業員	人	3	31,712	95,136		[R8.3] [1]
諸雑費 [1]ワイヤ、キトークリップ、ターンバックル等の損耗費	%	10		13,037	諸雑費	
計				143,408		
1 日 当 り				143,408		

重量物置換アンカー

代価表
(13号代価表)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ賃料（重量物置換アンカー用） BH0.45m3、2.9t吊	日	1	11,500	11,500		
計				11,500		
1 日 当 り				11,500		

吹付枠工[市場単価]
300*300 100m以上250m未満 週休2日補正:月単位

代価表

(14号代価表)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
吹付枠工モルタル・コンクリート 梁断面サイズ300×300mm	m	1	27,181.70	27,182		[1999]
計				27,182		
1 m 当り				27,182		

代価表

ラス張工[市場単価]
100m2以上250m2未満 法面清掃有(補正無) 週休2日補正:月単位

(15号代価表)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
吹付砕工 ラス張工 [材工] 法面清掃及びラス・アンカーピン設置	m2	1	3,211.02	3,211		[2003]
計				3,211		
1 m2 当り				3,211		

現場吹付法枠・枠内吹付(植生基材)
吹付厚4cm以上6cm未満

代価表
(16号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 600	35, 235	21, 141		[R8. 3] [1]
法面工	人	1 500	40, 269	60, 404		[R8. 3] [1]
特殊作業員	人	0 500	31, 712	15, 856		[R8. 3] [1]
普通作業員	人	1	27, 559	27, 559		[R8. 3] [1]
植生基材材料費 厚5cm	m2	129	3, 394	437, 826	30号代価表 56頁	
モルタルコンクリート吹付機(法面用) 湿式・モータ駆動0. 8~1. 2m3/h・空気10~19m3/min	時間	4 500	2, 180	9, 810	3号単価表 61頁	
空気圧縮機(賃料) 10. 5~11m3/分	日	0 600	15, 883	9, 530	4号単価表 62頁	
発動発電機(賃料)	日	0 600	8, 963	5, 378	5号単価表 63頁	
ホイールロータ [※] (賃料) 容量0. 34m3普通	日	0 700	32, 980	23, 086	6号単価表 64頁	
諸雑費 [1]	%	4		4, 998	諸雑費	吹付機ホース・仮設ロープ 損料等
計				615, 588		
1 m2 当り				6, 156		

モルタル吹付工[市場単価]
10cm 100m2未満 枠内有 週休2日補正:月単位

代価表
(17号代価表)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
法面モルタル吹付工 T 1 0 c m	m2	1	10,293.84	10,294		[2024]
計				10,294		
1 m2 当り				10,294		

現場吹付法枠・枠内吹付(植生基材)
吹付厚4cm以上6cm未満

代価表
(18号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 600	35, 235	21, 141		[R8. 3] [1]
法面工	人	1 500	40, 269	60, 404		[R8. 3] [1]
特殊作業員	人	0 500	31, 712	15, 856		[R8. 3] [1]
普通作業員	人	1	27, 559	27, 559		[R8. 3] [1]
植生基材材料費 厚5cm	m2	129	3, 394	437, 826	30号代価表 56頁	
モルタルコンクリート吹付機(法面用) 湿式・モータ駆動0. 8~1. 2m3/h・空気10~19m3/min	時間	4 500	2, 180	9, 810	3号単価表 61頁	
空気圧縮機(賃料) 10. 5~11m3/分	日	0 600	15, 883	9, 530	4号単価表 62頁	
発動発電機(賃料)	日	0 600	8, 963	5, 378	5号単価表 63頁	
ホイールロータ [※] (賃料) 容量0. 34m3普通	日	0 700	32, 980	23, 086	6号単価表 64頁	
諸雑費 [1]	%	4		4, 998	諸雑費	吹付機ホース・仮設ロープ 損料等
計				615, 588		
1 m2 当り				6, 156		

グラップル積込（幹）
短期0.20m3以上0.40m3未満

代価表
(19号代価表)

108 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	33,725	33,725		[R8.3]
バックホウクローラー型（グラップル付）（短期） 山積 0.45m3	日	1	41,900	41,900		
軽油 パトロール給油	L	17	138	2,346		[1][CZ003000]
諸雑費 [1]	%	21		493	諸雑費	
計				78,464		
1 m3 当り				727		

グラップル積込（枝葉）
短期0.40m3以上

代価表
(20号代価表)

66.770 空m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	33,725	33,725		[R8.3]
バックホウクローラー型（グラップル付）（短期） 山積 0.45m3	日	1	41,900	41,900		
軽油 パトロール給油	L	17	138	2,346		[1][CZ003000]
諸雑費 [1]	%	21		493	諸雑費	
計				78,464		
1 空m3 当り				1,175		

根切・積込 積込

代価表
(21号代価表)

10 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0 270	27, 559	7, 441		[R8. 3]
バックホ (排対1次) クローラ型・山積0. 45m3 (平積0. 35m3)	時間	3 600	9, 350	33, 660	7号単価表 65頁	
計				41, 101		
1 m3 当り				4, 110		

ダンプ 運搬10t 木材
片道71.9km BH山積0.45m3

代価表
(22号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 良好 オンロード・デイスル・積載質量10t積級	時間	260 417	11, 105	2, 891, 931	1号単価表 59頁	
計				2, 891, 931		
1 m3 当り				28, 919		

代価表

切土及び発破防護柵の設置・撤去
設置・撤去 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型12～13t吊(標準) クレーン賃料補正(標準)

(23号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
切土及び発破防護柵の設置 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型12～13t吊(標準) クレーン賃料補正(標準)	m2	100	3,521	352,100	31号代価表 57頁	
切土及び発破防護柵の撤去 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型12～13t吊(標準) クレーン賃料補正(標準)	m2	100	2,283	228,300	32号代価表 58頁	
計				580,400		
1 m2 当り				5,804		

バックホウ掘削(掘削積込、積込)
地山の掘削 10000m3未満 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし

代価表
(24号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(排対3次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型	日	0.439	75,239	33,030	8号単価表 66頁	
計				33,030		
1 m3 当り				330		

交通誘導警備員B
昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)

代価表
(25号代価表)

1人当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
交通誘導警備員B	人	1	17,366	17,366		[R8.3]
計				17,366		
1人当り				17,366		

(26号代価表)

[illegible]

1 t 当り

高所掘削機運転
クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0.16m3

代価表
(27号代価表)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
軽油 パトロール給油	L	27.950	138	3,857		[1] [CZ003000]
運転手(特殊)	人	1	33,725	33,725		[R8.3] [1]
高所掘削機損料 クローラー型, 排出ガス対策型, 山積0.16m3	供用日	1.780	98,900	176,042		[署決議単価] [1]
諸雑費 [1]	%	1		2,136	諸雑費	
計				215,760		
1 日 当 り				215,760		

(28号代価表)

[illegible]

54 頁

29号代価表

(29号代価表)

1 日 当 り

[illegible]

植生基材材料費
厚5cm

代価表
(30号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
育成基盤材	L	10,000	32.40	324,000		
粘着剤(浸食防止剤)	k g	35	440	15,400		
計				339,400		
1 m2 当り				3,394		

切土及び発破防護柵の設置
油圧伸縮ジャブ型12~13t吊(標準) クレーン賃料補正(標準)

代価表
(31号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1 429	35, 235	50, 351		[R8. 3] [1]
とび工	人	1 429	36, 494	52, 150		[R8. 3] [1]
普通作業員	人	2 857	27, 559	78, 736		[R8. 3] [1]
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引なし) 12~13t吊 ホーレタ付 日極	日	1 429	57, 100	81, 596		
高所作業車(賃料)	日	1 429	48, 486	69, 286	9号単価表 67頁	
諸雑費 [1]	%	11		19, 936	諸雑費	中詰材、溶接棒、運転経費等
計				352, 055		
1 m2 当り				3, 521		

切土及び発破防護柵の撤去
油圧伸縮ジャブ型12~13t吊(標準) クレーン賃料補正(標準)

代価表

(32号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.917	35,235	32,310		[R8.3] [1]
とび工	人	0.917	36,494	33,465		[R8.3] [1]
普通作業員	人	1.835	27,559	50,571		[R8.3] [1]
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引なし) 12~13t吊 ホーレタ付 日極	日	0.917	57,100	52,361		
高所作業車(賃料)	日	0.917	48,486	44,462	9号単価表 67頁	
諸雑費 [1]	%	13		15,125	諸雑費	中詰材、溶接棒、運転経費等
計				228,294		
1 m2 当り				2,283		

ダンプトラック 良好
オンロード・デイスル・積載質量10t積級

単価表
(1号単価表)

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(一般)(屋外補正対象外)	人	0.170	30,831	5,241		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	9.800	138	1,352		[CZ003000]
ダンプトラック オンロード・デイスル・積載質量10t積級	時間	1	4,350	4,350		[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
タイヤ損耗費及び補修費(1時間当り) ダンプトラック10t・良好	時間	1	162	162		[R7建設機械等損料表]
計				11,105		
1 時間 当り				11,105		

(2号单価表)

(2号单価表)

(2号单価表)

(2号单価表)

モルタルコンクリート吹付機(法面用)
湿式・モータ駆動0.8~1.2m3/h・空気10~19m3/min

单価表
(3号单価表)

1 時間 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
モルタルコンクリート吹付機(法面用) 湿式・モータ駆動0.8~1.2m3/h・空気10~19m3/min	時間	1	2,180	2,180		[R7建設機械等損料表] [2011-017-012-001]
計				2,180		
1 時 間 当 り				2,180		

空気圧縮機(賃料)
10.5~11m³/分

单価表

(4号単価表)

1 日 当 り

[illegible]

5号单価表

(5号单価表)

1 日 当 り

[illegible]

ホイールローダ（賃料）
容量0.34m3普通

単価表
(6号単価表)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(一般)(屋外補正対象外)	人	0.800	30,831	24,665		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	14	138	1,932		[CZ003000]
積込機械ホイールローダ（賃貸） 容量0.34m3 普通	供用日	1.580	4,040	6,383		[2461]
計				32,980		
1 日 当 り				32,980		

(7号单価表)

1 時間当り

[illegible]

(8号单価表)

(8号单価表)

(8号单価表)

(8号单価表)

9号单侧表

(9号单価表)

1 日 当 り

[illegible]